徹底解剖！能

神遊 KAMIASOBI 第46回公演

雪月花（せつげつか）

Setsu Getsu Ka

「雪月花」―もとは冬・秋・春それぞれの季節を代表する自然の美しい景物を表す語で、
やがて日本では三種の景物を一度に取り合わせたものや、
それを愛でる風流な態度そのものを示す語句となりました。
「山姥」の小書「雪月花之舞」、「熊野」「道成寺」「田村」や、
「三井寺」「姨捨」「三山」と数えきれない曲に登場する桜と月…と、
能にも雪月花の風情を取り入れた曲が多くあります。
神遊メンバーが選んだ雪月花の能をお楽しみください。
おなじみ「徹底解剖！」シリーズでは、本公演の事前解説・レクチャーとして、
ゲスト講師を交えてのトークと本公演「雪月花」の能の一部を
ピックアップしてご覧いただきます。

番組

【座談】 雪月花の能について
ゲスト解説者 小林 健二（国文学研究資料館教授）・神遊メンバー

【解説】「杜若 素囃子・融 舞働之伝・融 酌之舞 の小書について」
小林 健二

雪
居囃子 **鉢木**
謡 観世 喜正
大鼓 柿原 弘和
小鼓 観世新九郎
笛 一噌 隆之

花
一調 **杜若**
謡 観世 喜正
太鼓 観世 元伯

素囃子 **雪月花組曲**（神遊編曲）
大鼓 柿原 弘和
小鼓 観世新九郎
太鼓 観世 元伯
笛 一噌 隆之

〈休憩〉

月
半能 **融** 酌之舞
シテ・融大臣の霊 観世 喜正
ワキ・旅の僧 大日方 寛
大鼓 柿原 弘和
小鼓 観世新九和
太鼓 観世 元伯
笛 一噌 隆之

（終演予定午後9時頃）

一噌隆之（笛）

柿原弘和（大鼓）

観世新九郎（小鼓）

観世元伯（太鼓）

観世喜正（シテ）

大日方寛（ワキ）

あらすじ

鉢木（はちのき）
大雪の夜、宿を乞うた僧を北条時頼とは知らず、秘蔵の梅・松・桜の鉢木を切って火を焚きもてなした佐野源左衛門常世。「いざ鎌倉」（鎌倉に一大事あらば一番に馳せ参ずると忠誠を誓った言葉）の語源となったといわれる、「太平記」に典する曲。

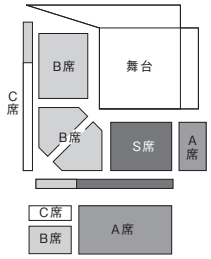
杜若（かきつばた）
「からころも（唐衣）き（着）つつ馴れにしつま（妻）しあればはるばる（遥々）きぬるたび（旅）をしぞ思ふ」と、在原業平によって和歌に詠まれた杜若の花の精が『伊勢物語』の世界を物語る。

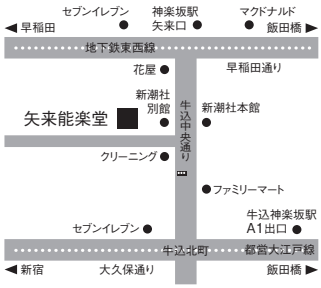
融（とおる）
かつて源融の大臣が陸奥の塩釜に模して作らせたという六条河原の院の跡で、月光を浴びた融の大臣の霊が現れて、在りし日を偲びつつ流麗に舞い、月の都へ去ってゆく。一曲を通してたえず「月」の存在を思わせる風情あふれる曲。「酌之舞」の小書では、囃子事に様々な替え事があるなど、華やかな曲水の宴をさらに強調する演出がなされます。

雪月花組曲
雪月花にゆかりのある能の囃子を今回の公演の為に神遊が編曲しました。

平成25年11月29日（金） 開演 午後7時（開場 午後6:30） **矢来能楽堂（やらいのうがくどう）（神楽坂）**

全席指定：正面S席7,000円　正面A席6,000円　脇正面・中正面B席5,500円
脇正面・中正面C席（パイプいす座布団）4,000円（学生券500円引）手作り解説テキスト付！
一般発売日 9月30日（月） ※club神遊会員（先行予約・割引あり）
お申込み：チケットぴあ（Pコード431-510）0570-02-9999（24時間受付）　http://pia.jp/t
カンフェティチケットセンター 0120-240-540（平日10:00～17:00）　http://www.confetti-web.com/
神遊オンラインチケット　http://www.kamiasobi.com/（セブンイレブンで発券できます）
お問合せ：神遊事務局　TEL&FAX 03-5227-1830
mail@kamiasobi.com　http://www.kamiasobi.com/
※ロビーにて、静岡県牧之原より農家直送のお茶をお召し上がりいただけます。





東京都新宿区矢来町60番地　03-3268-7311
地下鉄東西線神楽坂駅下車 矢来口より徒歩2分
都営大江戸線牛込神楽坂駅A1出口より徒歩5分
駐車場はございません。近隣のコイン駐車場をご利用ください。

次回公演予告
神遊 第47回公演 **雪月花三番能**
平成26年3月16日（日）於：観世能楽堂（渋谷）

能 「鉢木」 観世喜正
能 「杜若（しらばやし） 素囃子」 観世喜正
狂言「悪太郎」 野村萬斎
能 「融 白式 舞働之伝」 観世喜正　神遊

全席指定：
正面S席　9,500円
正面A席　8,000円
脇正面B席　6,000円
学生券B席　4,000円（限定20席）